

令和3年度
鹿児島大学共同獣医学部学校推薦型選抜Ⅱ

小論文問題

この問題冊子は合図があるまで開かないこと。
この問題冊子は表紙、メモを含む4ページからなる。
印刷が不鮮明な場合や落丁等がある場合には拳手で監督者に知らせること。
問題は全部で2問である。2問とも回答すること。

<メモ>

問 1

以下の文章を読み、科学的な知識の利活用に従事する専門職業者として獣医師が担う社会での役割について、あなたの考えを800字以内で記述しなさい。

科学は、合理と実証を旨として営々と築かれる知識の体系であり、人類が共有するかけがえのない資産でもある。また、科学研究は、人類が未踏の領域に果敢に挑戦して新たな知識を生み出す行為といえる。一方、科学と科学研究は社会と共に、そして社会のためにある。したがって、科学の自由と科学者の主観的な判断に基づく研究活動は、社会からの信頼と負託を前提として、初めて社会的認知を得る。ここでいう「科学者」とは、所属する機関に関わらず、人文・社会科学から自然科学までを包含するすべての学術分野において、新たな知識を生み出す活動、あるいは科学的な知識の利活用に従事する研究者、専門職業者を意味する。このような知的活動を担う科学者は、学問の自由の下に、特定の権威や組織の利害から独立して自らの専門的な判断により真理を探求するという権利を享受すると共に、専門家として社会の負託に応える重大な責務を有する。特に、科学活動とその成果が広大で深遠な影響を人類に与える現代において、社会は科学者が常に倫理的な判断と行動を為すことを求めている。また、政策や世論の形成過程で科学が果たすべき役割に対する社会的要請も存在する。

出典：「科学者の行動規範」日本学術会議（2013年1月25日）より一部抜粋

問2

2011年東日本大震災で多くのペットの救護が遅れたことがきっかけに、台風や大地震などの自然災害時の“ペットとの防災”に関する意識が高まっている。大規模災害時には、ペットもヒトと同様に被災することでどのような問題を抱えるか、そしてそれらに対して獣医師がとるべき備えや、獣医師が果たすべき役割に関して、あなたの考えを800字以内で記述しなさい。